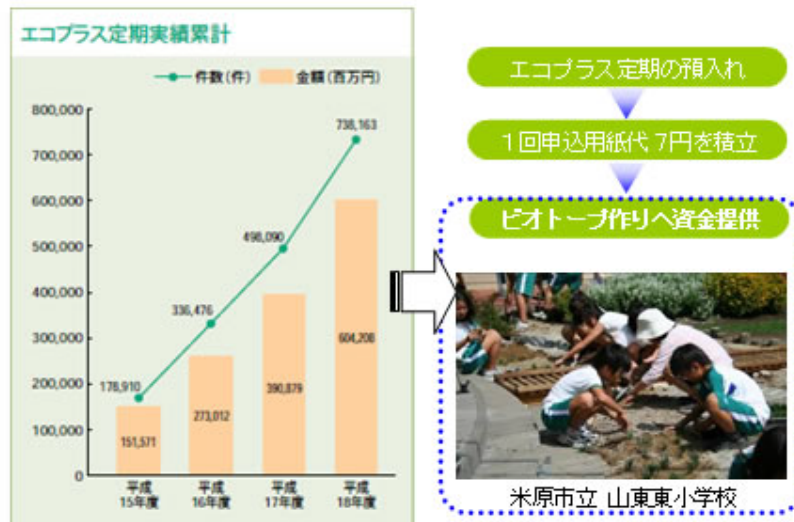


平成19年度 関西エコオフィス大賞

大賞（大企業部門）

宣言オフィス名	株式会社滋賀銀行〔滋賀県・大津市〕
業種	金融業
主な取組内容	多様な環境対応型金融商品の開発と省資源・省エネルギーの推進

- 1) 長期経営計画に「地球温暖化ガス6%削減」を掲げ、電力使用量の削減、顧客が取り組む環境保全活動への支援、植樹活動などにより、平成12年度対比9.94%削減を達成。
- 2) 全店で発生する廃棄書類を行内の破砕機で破砕・圧縮し、再生紙工場に持ち込んで行内用のノートやファイル、トイレトーパーなどに再生利用（年間再生紙リサイクル量：495t）
- 3) 金融機関としては先駆的に、平成18年6月の株主総会より、全役職員が「夏季のエコスタイル」で総会に出席するとともに、株主にも軽装での出席を推奨
- 4) インターネットや電話などを利用して紙を使用しない環境対応型金融商品「エコプラス定期」を開発し、1回の預入で7円（申込用紙代相当）を滋賀銀行が負担して県内小学校のピオトープづくりに資金提供（紙資源削減量：2.1t）



株主総会もエコスタイル



植樹活動



多様な環境対応型商品

平成19年度 関西エコオフィス大賞

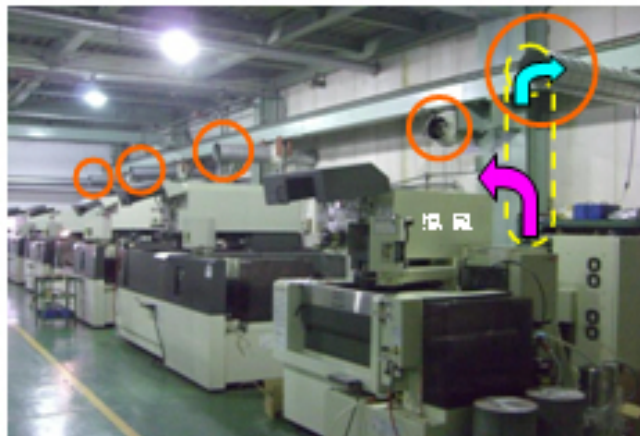
大賞（中小企業・団体部門）

宣言オフィス名	株式会社創美工藝〔大阪府・八尾市〕
業種	精密金属プレス部品、金型製造業
主な取組内容	「リマテリアル運動」の展開と環境負荷低減の推進

- 1) 金属プレス工程から発生する工作機械の刃先等、従来はスクラップと呼ばれていた端材を資源として再利用する「リマテリアル運動」を国内工場、海外5工場が連携して実施（年間リサイクル量：鋼材 217t 非鉄金属 119t）
- 2) 社屋屋上に芝生や植樹を行うとともに、防音も兼ねて工場外壁にコケを敷設するなど緑を大切にする運動を推進
- 3) 全社員による生駒山麓公園での植樹活動や会社周辺での清掃ボランティア、社員食堂やイベント、社員旅行でのマイ箸持参を徹底実施（年間割り箸削減量：約 14,000 膳）
- 4) 屋上緑化・壁面緑化、植樹活動、マイ箸運動などでCO₂排出を年間約3t削減しているとともに、ソーラー発電や製造過程で発生した温風を暖房として使用するなどの取組で年間 40,000kwhを節電



使用済み 超硬工具類(レアメタル)の分別保管



製造工程で発生した温風を作業場の暖房に利用
(12月～3月)



50本の屋上緑化



ネーム入りマイ箸(会社支給)

平成19年度 関西エコオフィス大賞

奨励賞（大企業部門）

宣言オフィス名	株式会社リコー 福井事業所〔福井県・坂井市〕
業種	OA機器関連消耗品製造業
主な取組内容	社会・家庭に広がる環境活動「4J活動」の展開
<p>1) 従業員の各家庭での電気使用量を昨年と対比しながら、家族の節電意識を高める「地球温暖化ストップ家族大作戦2007」を展開（従業員参加率70%：3ヶ月で6,356kwh削減）</p> <p>2) 「チャレンジ・エコ通勤」として、自転車通勤を呼びかけて節約したガソリン量を換算するとともに、自動車では給油伝票で燃費比較しガソリン使用削減量を算出するなど、削減の“見える化”を推進（3ヶ月でCO₂1,352kg削減・ガソリン584ℓ削減）</p> <p>3) 半年に1度、全従業員を対象に毎回10人程度で環境自覚教育を実施するとともに、環境保全委員会や社内掲示、メールで情報を共有</p> <p>4) 文房具の姿置きによる省資源やペーパーレス化、ゴミの分別徹底等によりグリーンエコロジーオフィスを実現</p>	

奨励賞（中小企業・団体部門）

宣言オフィス名	株式会社和歌山印刷所〔和歌山県・和歌山市〕
業種	印刷、デザイン、紙・紙器販売、ITビジネスソリューション事業
主な取組内容	環境コミュニケーション活動「わいんエコプロジェクト」の展開
<p>1) 環境保全啓発イベント「わいんエコフェスタ2007」を地域とのパートナーシップのもと他企業とも連携して開催（入場者 約950人）</p> <p>2) 従業員や地域住民と一緒に「打ち水大作戦紀州・和歌山2007」や清掃ボランティア活動を実施（打ち水大作戦参加者 約1,130人/3箇所）</p> <p>3) 社内の緑地帯で栽培しているケナフやさとうきびを非木材紙原料として活用するとともに、サツマイモは地域住民と収穫祭を開催し環境意識の向上に寄与</p> <p>4) 紙のリサイクル率95%や包装紙の削減・再利用など7つの環境目標を設定し、ほとんどの項目で目標達成</p>	

奨励賞（中小企業・団体部門）

宣言オフィス名	特定非営利活動法人太陽と緑の会〔徳島県・徳島市〕
業種	不要品のリサイクル及び障害者地域共同作業所の運営
主な取組内容	自然共生型エコハウスの実践と地域に根ざしたリサイクル活動の展開
<p>1) 太陽光発電設備で電気使用量の85%を供給するとともに、太陽熱温水器による温水を炊事やシャワー等に活用（CO₂排出削減量 約4.9t/年）</p> <p>2) 近くの河川からの風をうまく通すための通気窓や換気扇設置、断熱性の高い地元間伐材を使用した自然換気システムを導入し、エアコンなしの快適空間を実現（CO₂排出削減13.5t/年）</p> <p>3) エコハウスを活用した「環境学習会」を開催し、CO₂排出削減に向けての啓発・普及活動を実施（体験者1万人以上）</p> <p>4) 年間6,000件、1,000tの不用品、資源ゴミをリユース、リサイクルする地域拠点として取組みを進めているとともに、自立支援・就労訓練の場としても機能</p>	